



各 位

平成29年4月25日

会 社 名 稲畑産業株式会社
代表者名 代表取締役社長 稲畑 勝太郎
(コード番号 8098 東証第一部)
問合せ先 取締役常務執行役員 横田 健一
(TEL. 03-3639-6421)

株式取得に関するお知らせ

当社は、CITIC Capital Partners Japan Limited (本社：香港、日本支店 所在地：東京都千代田区、代表：中野 宏信) が情報提供面で関係を有するPT Cayman II Limitedと、同社が保有するPT Cayman Limited (以下「PTケイマン社」) の発行済み全株式の内9%を譲り受ける株式譲渡契約を本日締結しました。PTケイマン社は、自動車やモバイル端末向けのエレクトロニクス関連部品の製造・販売を行うポリマテック・ジャパン株式会社 (本社所在地：埼玉県さいたま市、代表取締役社長：山崎 潤、以下「PJ社」) 等の100%子会社8社を有しており、当社はPTケイマン社の株式取得により、自動車分野やエレクトロニクス分野を中心に事業の拡大を図ります。

PTケイマン社の発行済み株式の当社取得予定分以外 (発行済み株式の91%) については、積水化学工業株式会社 (本社所在地：大阪府大阪市、代表取締役社長：高下 貞二、以下「積水化学」) が同じくPT Cayman II Limitedと株式譲渡契約を本日締結しております。

なお、当該案件は適時開示基準に該当しませんが、有用な情報と判断し任意開示を行うものであります。

記

1. 背景

当社は、2017年3月期を最終年度とした中期経営計画「New Challenge 2016」において、自動車分野を成長が見込める市場と位置付け、主に化学品事業や合成樹脂事業において取引拡大に注力してまいりました。また、この4月にスタートした新中期経営計画においても自動車分野については、引き続き重点分野として取引拡大を進めてまいります。

高機能樹脂加工製品の開発・製造に強みを持つ積水化学においても「車輛・輸送」を戦略分野と位置付け、事業拡大を図っており、共同で投資を実施することで、両社の強みを活かしながらPJ社の企業価値を効果的に向上させることができると考えました。

2. 株式取得のねらい

当社は、PJ社グループへ競争力のある原材料を安定的に供給すると共に、同社グループの放熱材料をはじめとする各種製品を、積水化学およびPJ社と連携しながら、当社の世界各地の販売網を活かして拡販を目指します。また本件を足掛かりとして、自動車分野やエレクトロニクス分野において高い知見と技術力を有する積水化学およびPJ社との関係を深めることで、両分野での更なる市場開拓と取引拡大を進めます。

3. PJ社グループの概要

- | | |
|-----------|-----------------------------|
| (1) 名称 | ポリマテック・ジャパン株式会社 |
| (2) 本社所在地 | 埼玉県さいたま市桜区田島8-10-1 |
| (3) 代表者 | 山崎 潤 (やまざき じゅん) |
| (4) 事業内容 | 自動車関連部品及びエレクトロニクス関連部品の製造・販売 |

※主要製品群：カーオーディオ用制振材、自動車用スイッチ部品
コネクター部材、放熱材、ウェアラブル機器関連部材

- (5) 資本金 9億9,005万円
(6) 設立 2012年11月
(7) 主要事業拠点 販売：(国内) 本社、名古屋市
(海外) アメリカ、中国、タイ、インドネシア※1
生産：(国内) 本社
(海外) 中国、タイ、インドネシア※1

※1 海外拠点はP T ケイマン社の子会社ですが、P J 社の販売・生産拠点の位置付けです。

- (8) 最近の業績 売上高 201億円 営業利益 19.4億円 (2016年12月期) ※2

※2 上記(7)に記載の主要事業拠点を含めた連結ベース。

- (9) ウェブサイト <http://www.polymatech.com/index.html>

4. 取得価額

総額約200億円(予定)
当社と積水化学が持分比率に応じて出資。

5. 日程

2017年4月25日 株式譲渡契約締結日
2017年8月31日 株式譲渡実行予定日

6. 業績への影響

本件の2018年3月期の当社の連結業績への影響は軽微と見込んでおります。

7. 補足

本株式譲受けにつきましては、関係当局による承認を条件としています。

以上